

議長。選挙に入る。
満場は柵橋を議長に推し、副議長は議長指名にて藤園
文六推挙せられ、繰いで各種委員、任命をなす。

資格審査委員 委員長 茅野清治 外四名
建議業委員 委員長 浅井富太郎 外四名

豫算委員 委員長 望月源治 外四名
法規委員 委員長 岩内善作 外四名

書記長 織本利 外三名
宣言、綱領起草委員 委員長 菊川忠雄 外三名

祝電 全日本農民組合 兵庫縣聯合會、日本鏡夫組
合別子支部、同常盤聯合會、同足尾聯合會、同九州聯合會、大阪労働学校、大阪市電自助會、大阪

がラ、工組合、和歌山労働組合、足尾前線同志會
神戸市電同志會、支那國民黨駐日支部

祝辞

全日本農民組合 浅沼稻次郎
日本労働黨 三輪壽壯

資格審査委員會報告

△本部報告(新加盟組合報告) 首報告

中央委員望月源治左記新加盟組合も中央委員會が
兼認したることと報告し兼認を求む。異議なく可決

A 日本紡織労働組合

B 東京革技工組合

C 東京北部労働組合聯合

D 金屬労働組合組織準備會

△新加盟組合代表者の挨拶

A 東京北部労働組合 塩田定男
評議會は近時所謂福本イズムを指導方針となし左
翼結成に走った。小児病は益々重くなつて来た。